

土留壁工法の新しいカタチ KR工法施工事例

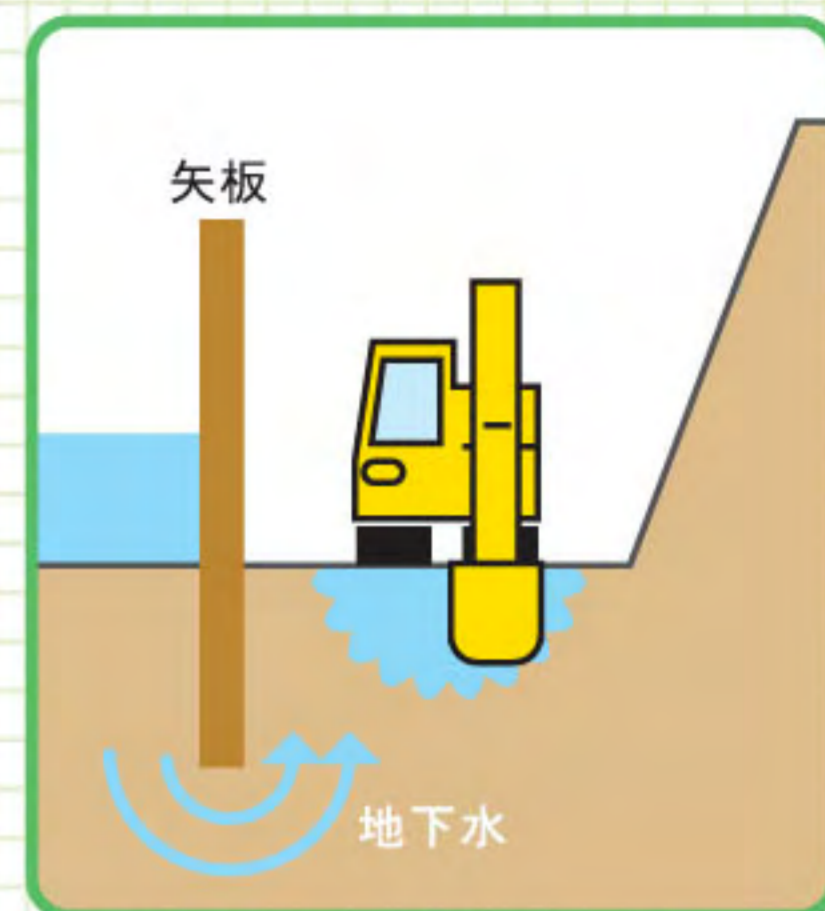
1

土留壁工事

1. 河川土留壁工事

■河川土留壁の問題

設計で鋼矢板を打設し、護岸工事を施工する予定だったが、実際鋼矢板を打設しても止水されず堀削中の地下水による地盤崩壊により作業が困難であった。



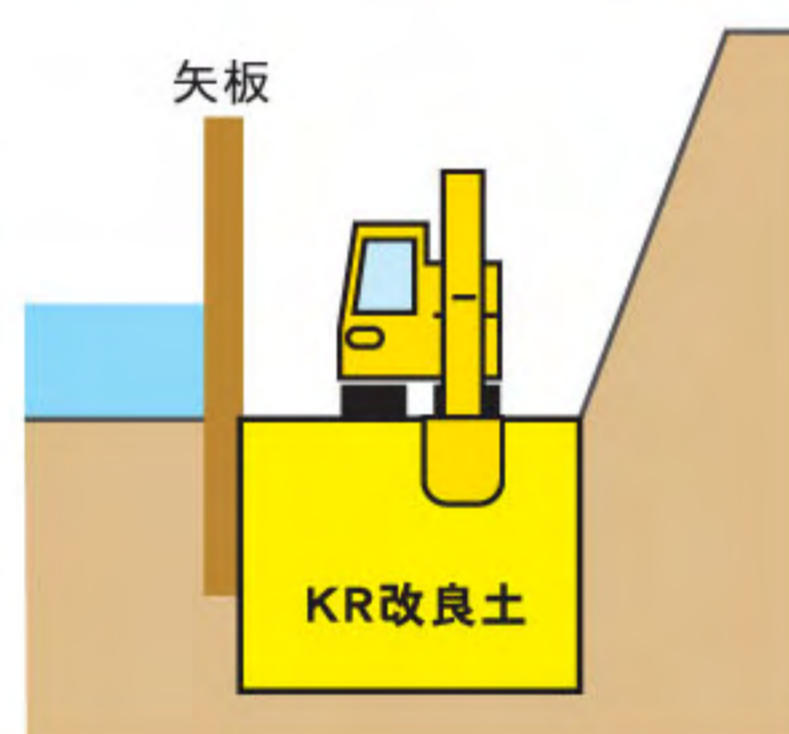
KR工法で解決!!

1



1. KR工法で施工中

施工提案でKR工法が受諾され、堀削影響部をKR工法で施工しました。

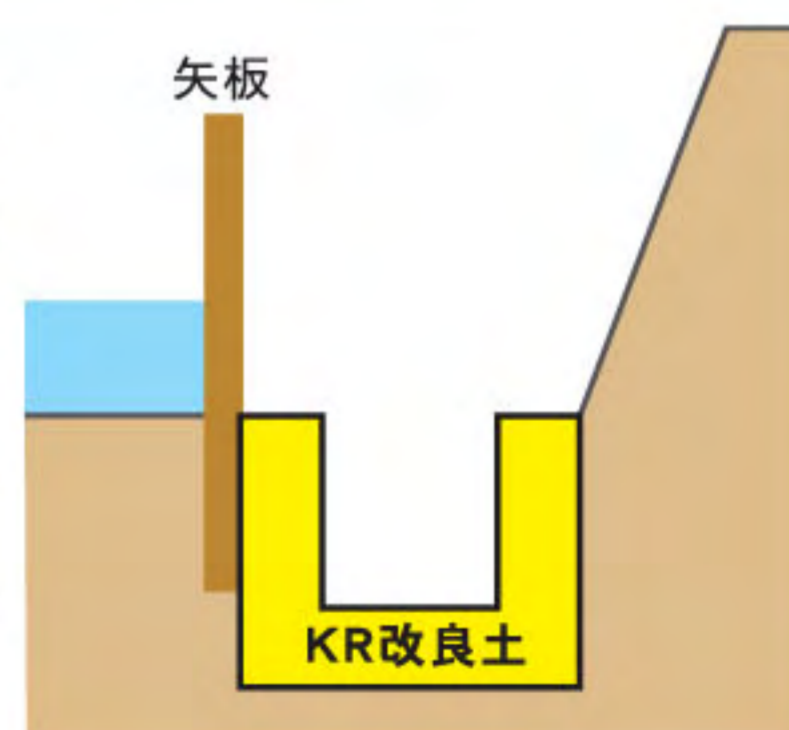


2



2. KR工法施工後

KR工法施工後、護岸基礎部2mほど堀削しても矢板無しに施工でき、地下水も止まり施工性も向上し、工期が短縮された。



KR工法は土留壁自身の止水性が高いので地下水による地盤崩壊が起こりにくい!!



株式会社 クラハラ

建設業許可番号: 奈良県知事許可(特-22)第10470号、建築士事務所登録: 奈良県知事登録 第2007(に)1283号

奈良県大和郡山市井戸野町124-2 TEL: 0743-53-4182 FAX: 0743-52-5530

<http://www.kurahara.co.jp/>